

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	19
	令和	3年11月25日
	午前・午後	2時55分

議会名	令和 3 年 第 7 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 1 番	長浜 成仁	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 第2期佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略について (1) 安定したしごとをつくり、支える人材を育てて活かす取組について (2) 新しい人の流れをつくる取組について	① コロナ禍を踏まえた新しい生活様式に即した仕事づくりについて更に力を入れていかなければなりません。若年層向けに行っている本市の取組と今後の展開をお伺いします。 ② 若年層をめぐる就職環境は依然として厳しい状況にあります。加えて若年層の東京圏への転出超過傾向が顕著になっていますが、本市として若年層の転出超過を防ぎ、佐野にしながら夢を実現でき、しっかりとしたライフプランを描くことができる取組と今後の展開をお伺いします。 ① 地方への本社機能の移転強化や政府関係機関の地方移転に関し、本市が行っている取組と今後の展開をお伺いします。 ② 関係人口増加の取組としてスポーツツーリズムが挙げられます。クリケットを含む様々なスポーツを通じて本市の新しい人の流れをつくることは重要と考えますが、本市がこれまで取り組んできたスポーツツーリズムの成果と今後の展開をお伺いします。		

<p>(3) 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、女性が輝く地域をつくる取組について</p>	<p>①本市は「こどもの街宣言」をしていますが、この宣言をした経緯と効果をお伺いします。</p> <p>②家族構造や所得等の違いで子どもの教育・学力格差が生じると一般的に言われていますが、本市の認識をお伺いします。</p> <p>③子育てにかかる負担の軽減策として、特にひとり親世帯向けに行っている取組と今後の展開をお伺いします。</p>
<p>(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守る取組について</p>	<p>①避難体制等の整備は更に力を入れていかなければならないと考えますが、本市取組と今後の展開をお伺いします。</p> <p>②緊急時の避難場所として、指定緊急避難場所を平時から事前に必要数指定しなければなりません。が、現状どのような想定での数なのかをお伺いします。</p> <p>③避難所の数や定員から考えるとやむを得ず在宅避難を選択せざるを得ない方もいると考えられますが、本市の在宅避難者への支援内容と今後の展開をお伺いします。</p>
<p>2. まちなかの活性化について</p>	<p>①昨年8月に公表した「第2次佐野市中心市街地活性化基本計画」を基にして、まちなかの回遊性の向上や魅力的な商業空間の形成に努めていくと認識をしていますが、第2次計画の進捗状況と今後何に重点を置いて展開していくのかをお伺いします。</p> <p>②「まちなか活性化支援事業」の現時点での成果と地域市街地における今後の展開をお伺いします。</p>